

衆議院文部科学委員会ニュース

平成 21.3.25 第 171 回国会第 4 号

3 月 25 日（水）第 4 回の委員会が開かれました。

1 文部科学行政の基本施策に関する件

- ・塩谷文部科学大臣、渡辺厚生労働副大臣及び政府参考人に対し質疑を行いました。

（質疑者及び主な質疑内容）

小川友一君（自民）

- ・国旗・国歌の持つ意義及びその重要性についての大臣の認識を伺いたい。
- ・東京都日野市立小学校における音楽科教師による国歌伴奏拒否裁判（職務命令違反による戒告処分の取消訴訟）について、校長による職務命令（国歌伴奏）が正当なものであったにもかかわらず、長期にわたる裁判に同人が参考人出頭を求められ、早期退職を余儀なくされた事案から、学校における課題に適切に対応していくための校長支援の取組を推進していく必要があると思うがどうか。

池坊保子君（公明）

- ・文部科学省の調査研究協力者会議が発表した「特別支援教育の更なる充実に向けて（審議のとりまとめ）」に示されている特別支援教育の充実方策が、障害のある子どもの支援の充実につながるのか、文部科学省の見解を伺いたい。
- ・障害者の自律、差別の禁止などを内容とする「障害者の権利条約」を日本が批准するに当たり、教育制度についての差異の克服が問題とされているが、文部科学省は、今後、障害のある子どもの教育について、どのような方向性で取り組むのか。
- ・文化・芸術振興のための基金を設けるなど、経済対策として、文化芸術政策の充実を図る必要があると考えるが、大臣の見解を伺いたい。

日森文尋君（社民）

- ・国民教育文化総合研究所の調査によると、日本の教員の 1 日平均の勤務時間はフィンランドと比較して約 5 時間長くなっており、教員の多忙化の状況が改善されていないと考えるが、文部科学省の認識を伺いたい。
- ・自民党総務会長のうつ病と教員に関する発言について、大臣の見解を伺いたい。
- ・独立行政法人日本学生支援機構が平成 21 年度から奨学金

貸与に当たり、返還金を滞納した場合の個人情報機関への登録についての同意を義務づけるとしていることについて、文部科学省の見解を伺いたい。

和田隆志君（民主）

- ・色素性乾皮症をはじめ、厚生労働省が難病（特定疾患）指定を行った場合には、その指定の事実や疾患への対処法を含め政府部内に周知徹底させる必要があると考えるが、厚生労働副大臣の見解を伺いたい。
- ・色素性乾皮症の児童生徒ができるだけ不自由のない学校生活を送るための教育環境の整備に国が指導力を発揮する必要性について、文部科学大臣の見解を伺いたい。
- ・少子高齢化時代を迎えつつある今、出産や子育てのための環境を整備、充実のための取組に対する厚生労働副大臣及び文部科学大臣の決意を伺いたい。

渡辺周君（民主）

- ・本年 2 月 9 日に文部科学省が財団法人日本漢字能力検定協会に対して行った実地検査において、具体的にどのような内容を調査したのか。
- ・同協会の理事会、評議員会の形骸化が指摘されているが、理事、評議員に対する聞き取り調査は実施したのか。
- ・これまでの文部科学省の同協会に対する指導監督が甘かったと思うが、大臣の認識を伺いたい。

石井郁子君（共産）

- ・高等学校の全課程を修了しているにもかかわらず学費滞納を理由として卒業証書を回収することは学校教育法施行規則に違反するのではないのか。
- ・入学金未納のため入学式へ出席できなかった事例についての文部科学省の対応及び入学者や保護者に配慮した対応策の周知徹底に関する大臣の見解を伺いたい。
- ・奨学金や授業料減免などの制度について、国民への周知が不十分ではないかと考える。文部科学省に相談のためのホットラインを開設することが必要であると思うが、

どうか。

- ・入学金や授業料納入の猶予制度、無利子の貸付制度を設けることについて文部科学省の見解を伺いたい。

鈴木克昌君(民主)

- ・昭和 21 年に京都を中心として京阪神地域で行われた第 1 回大会の国民体育大会の目的は現在においても変わっていないのか。
- ・国体改革における実施競技の評価において、オリンピック競技が重視されている傾向がうかがえることは、広く

国民の間にスポーツを普及することなどを目的とする国民体育大会の本来の趣旨と異なるが、大臣の見解を伺いたい。

- ・我が国発祥のゲートボールについては、国民体育大会の趣旨に合致しているため国体の正式競技に加える必要があるが、大臣の見解を伺いたい。

2 原子力損害の賠償に関する法律及び原子力損害賠償補償契約に関する法律の一部を改正する法律案(内閣提出第 22 号)

- ・塩谷文部科学大臣から提案理由の説明を聴取しました。